

令和7年度 第10回部長会（概要報告）

- ・ 日 時 令和8年1月5日（月）午前9時00分～
 - ・ 場 所 八尾市役所第2委員会室
 - ・ 出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・各部局長・理事等
-

令和7年度 第10回部長会概要記録

日時：令和8年1月5日

午前9時～

場所：8階 第2委員会室

【市長あいさつ】

あけましておめでとうございます。

皆さんにおかれましては健やかな新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

この年末年始、休みに関係なく業務にあたってくださいました職員さんも多数いらっしゃいます。感謝を申し上げます。

令和8年という新しい年が幕開けをいたしました。昨年は各部局におきまして、様々な施策、業務の推進にご尽力いただきましたことに改めて感謝を申し上げます。

昨年は大阪・関西万博が開催され、それぞれの部局におきましても積極的にご協力をいただき、本当に成功の中で万博を終了させていただき、本市の魅力を全国世界に発信をすることができました。こういった業務をはじめ、「八尾市の職員さんは優秀だな」ということを、改めて実感した年でもありました。全職員の皆さんに対して、感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

昨年、八尾市は大きな災害はありませんでしたが、やはり全国的には地震が発生したり、大規模な火災が発生したりと、危機事象が多く発生いたしました。いつ起こるかわからない災害に対して、今年も引き続き「安全安心なまちづくり」にも、しっかりと取り組んでいく必要があります。また、物価高騰で市民生活も非常に厳しい状況が続いています。12月定例会におきましても、その物価高対策の予算を可決していただきました。今年も引き続き、物価高騰対策を進めていく必要があります。これらをしっかりと進めつつ、これまで八尾市が取り組んでいる各施策を積極的に推進していった欲しいと考えています。

次に、市民さん、また職員さんも健康が第一というところで、八尾市におきましても、健康寿命の延伸を初めとした施策を推進してきております。健康づくりをしっかりと行いながら、こどもから高齢者、すべての市民さんに市民サービスが届く、すべての市民に光があたる、そういった施策をしっかりと今年も取り組んでいただきたいと思います。

また、これまではソフト面の充実というのが非常に多かったと思いますが、今年はハード面の充実もしっかりと行っていきたいと考えています。八尾の都市核、八尾空港西側跡地、この開発もしっかりと進めていく必要がありますし、西郡エリアのまちづくりもいよいよスタートを切るという状況になってきました。それともう1点、国道25号大阪柏原バイパス、これも国直轄事業の新たな道路づくりとして、要望活動も最終局面に来ております。1月21日に国土交通大臣と面談するアポイントも昨年末に取りました。私自身が

上京し、国土交通大臣にしっかりと国道25号の新しい道路づくりについて要望させていただきます。こういった形で、新たなハード面の整備についても、今年は進めていきたいと思っております。

やはり、それらを進めるにも私だけではできません。私はいろんなことを言わせていただいておりますが、それに応えていただける職員さんばかりですので、この八尾市の発展のために、ぜひお力を貸していただきたいと思います。ハードな業務ではありますが、ぜひ健康には十分ご留意をいただく中で、しっかり業務にあたっていただきたいと思います。

そしてこの組織の中で、風通しの良い組織づくり、これは長年言っていますが、すべての職員がやりがいを持って日々業務にあたっていただけることができるように、風通しの良い組織づくりというのも、ぜひお願いをしておきます。

それと、毎日業務にあたっておりますが、常に今行っている業務が本当にこれでいいのかどうか、なぜこの業務をしているのか、その先にはやはり市民さんがいます。そういったことを常に考える中で、漫然と仕事をするのではなく、また新たなやり方で、市民サービスがさらに向上するのではないか、といった業務に対する問いかけをしていただきたいと思います。

その時に、できない理由をまず考えるのではなく、どうすればできるか、できる方法とこのを考えながら、目標を定めていただきたいと思います。目標を定めないと、漫然と仕事をするだけでは何の成果も生まれません。しっかりと目標を定めて、その目標に向けて、スケジュール感を持って進めてください。

目標を定めて山を登ろうとするときに、一本の道だけではないと思います。その目標、頂に上り詰めるには何ルートもあると思います。このルートを考えるのは一人一人の職員さんの考えであり、思いであると思います。常にこの目標に対して何ができるか、どうすればできるか、というような常に色々なルートを取り入れて目標を定め、スケジュール感を持って進めていただきたいと思いますし、各部局がそれぞれ走るのではなく、横串を刺して相乗効果を生み出していってほしいと思います。

目標を決めた限りは、その目標に向かって今日は何をするのかというところを段取りして、その日の目標を果たしていく。そして、朝起きて、市役所に来て、家に帰るまでのルーティンの中で気持ちの切り換えだけはしっかりしていただきたいと思います。公務員としての自覚と誇りと責任を持って業務にあたってください。

私と皆さんの立場は違います。違いますが、市民の笑顔、市民からの感謝の言葉を期待して、八尾市政の発展のために、同じ目標に向かって歩んでいるのは間違いありません。それぞれの皆さんの役割というのがあります。皆さんにすべて仕事を押し付ける気もありません。私しかできないこともあろうかと思えます。その時はぜひ、私の方にも、「この目標を達成するためにもぜひ市長こうして欲しい」というような意見をいただければと思っています。今年もぜひ、市民、また市民からのありがたい言葉のために、ぜひ皆さんのお力を発揮していただきたいと思いますので、どうかよろしくお願いいたします。

まだまだ寒さも厳しい状況ですので、皆さん健康には十分にご留意いただき、今年一年を八尾市政の推進のためにお力を貸していただきますことをお願い申し上げまして、年始のご挨拶とさせていただきます。今年一年どうぞよろしくお願いいたします。

1 令和7年度八尾市総合防災訓練概要

危機管理監

令和7年度は、実動型訓練として、刑部小学校区において、地区防災計画に基づく訓練を実施する旨、第7回部長会にてご報告させていただいたところです。

訓練概要は下記のとおりです。

1. 訓練趣旨

大規模地震の発生に対する校区まちづくり協議会及び防災関係機関並びに防災協定締結先等と連携した総合的な防災訓練を実施して、市民及び地域との連携体制を強化するとともに、市民の防災意識を啓発して災害対応力を向上させ、防災体制の確立を図ります。

2. 日時

令和8年1月25日(日) 午前中

3. 場所

市役所本館・八尾市立刑部小学校

4. 参加者

(1) 災害対策本部 本部員

「本部長」「副本部長」「本部参謀」「資源運用グループ長」「避難所グループ長」

(2) 班長・班長が指名する職員

「本部参謀班」「情報収集・整理班」「報道・広報班」「物資調達・配給班」「避難所管理・教育班」

(3) 刑部小学校避難所開設員全員

5. 訓練内容

(1) 職員参集・安否確認応答訓練(e-革新)※事前に実施

(2) 現地災害対策本部設置訓練

(3) 八尾市による臨時災害放送局開設訓練(八尾市役所)

(4) 八尾市による災害情報伝達訓練

(5) 八尾市による物資輸送訓練

(6) 地域住民による避難訓練

(7) 八尾市による避難所開設と地域住民による運営訓練

(8) 地域住民による炊き出し訓練

(9) 災害対策機材等展示 ※訓練中、運動場で展示を実施

6. 参加機関

・八尾市

・八尾市刑部小学校区まちづくり協議会

・陸上自衛隊伊丹駐屯地 第36普通科連隊 第2中隊

・総務省近畿総合通信局

・大阪広域水道企業団

・トヨタ自動車(防災協定事業所等)

・NPO法人Qネット関西(防災協定事業所等)

・阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

7. その他

訓練の詳細な内容につきましては、訓練説明会を1月13日(火)15:00 から本館8階第2委員会

室にて実施します。なお、説明会参加者は、「本部参謀班」「情報収集・整理班」「報道・広報班」「物資調達・配給班」「避難所管理・教育班」の各班長及び班長が指名する職員、刑部小学校避難所開設員となります。

特に意見なし。